

2020年訓練生便り 第4号

10月

あなたがたに書くべきことは多くありますが、紙とインクで書くことをしたくありません。
あなたがたと共にいて、顔と顔を合わせて語ることを望んでいます。
それは、わたしたちの喜びが満ちるためです。

Ⅱヨハネ 12節

どこにいても、あふれるばかりにご自身を供給される主を賛美します。今回の訓練生便りでは、夏休み明けから始まったサテライト（分散）型訓練の現状と、8月24日から東京全時間訓練に参加した野口真海姉妹の証しを紹介いたします。

日本各地でサテライト訓練開始

わたしたち訓練生は、新たな段階として今期から各地に分かれてのサテライト訓練を始めました。新型コロナウイルス感染症対策における団体生活のガイドラインに従って、早稲田、習志野、掛川、大阪（桃谷・堺）で2人ずつに分かれて共同生活をしながら、訓練をエンジョイしています。前期に集まることは叶いませんでしたが、ようやく顔と顔を合わせて訓練にあずかれたことを主に感謝します。また、受け入れて下さった各地の兄弟姉妹たちの多くの祈りと愛の奉仕を感謝します！オンラインでの交わりも享受がありますが、対面での深く豊かな交わりは、さらに享受があり、喜びで満ちあふれます！





15期生 野口真海姉妹

ロンドンの全時間訓練へ

わたしは2015年5月に留学先のイギリスで仲良くなった同じクラスの姉妹を通して救われ、バプテスマされました。グラスゴーという都市で召会生活をして、救われて三年目に短期訓練に参加し、その後すぐ主にロンドンの全時間訓練に二年間行くことをささげました。

救われて4年目の2019年8月に、ロンドンの全時間訓練に入ることができました。しかし、訓練中わたしの頭の片隅には、ビザ取得の関係で一年しか訓練を続けられない可能性があるという認識が常にありました。英語圏の訓練センターに行きたいと思う一方で、東京の訓練センターに行くことも心の中にありました。主との絶え間ない会話や多くのからだの祈りを経験しました。わたしがこの祈りの負担を交わらなかった時も、ある姉妹達は祈ろうと言ってくれ、からだに祈ってもらっている感覚が増しました。その時、訓練はわたしだけが行くものではなく、からだの支えがあり、からだと共に行き、からだのために訓練されるのだと再度認識しました。

日本の全時間訓練へ

コロナウイルスの影響によりZoomでオンライン集会が増え始めた頃、ある姉妹から日本の学生小組みに誘われました。イギリスから毎週参加するうちに、現在日本にも主を追い求める兄弟姉妹達や、二年間の訓練を主にささげている兄弟姉妹達を知るようになりました。またこれを機に、小組み前の祈りに毎週参加すると同時に、訓練生の姉妹達と電話やメッセージを通して個別で交わりをするようになりました。彼女たちの訓練に行く前の証しを聞き、主は日本人の若者を召されていることに触れました。また、ロンドンのトレーナーとの交わりを通じヨーロッパに主の証しが必要であることと同様に日本にも主の証しが必要なことや、わたしが日本で訓練を受けることを通してわたしの家族も救いにもたらされる可能性があることに気付かされました。主との会話でも、徐々にわたしの心が東京の訓練へと開かれていく感覚がありました。

今年の8月から東京全時間訓練に参加し一ヶ月が経ちましたが、スケジュールや文化の違いに驚く毎日を送っています。予備訓練が開始されて間もない頃、祈りや預言、または分け与えが日本語で上手くできず悩んでいました。そんな時、あるクラスで預言をする際に一番重要なことは霊の解放だと学びました。預言とは人にキリストを供給するためであり、そのためには霊を活用することはもちろん、それ以上に霊を解放する必要があることを知りました。その時、霊の解放は預言だけに留まらず、祈りや分け与えでも必要なことなのだと気付かされました。わたしが日本語で上手く祈ろう、預言や分け与えをしようと思うこと自体がまず間違っていたことを主に照らされました。Ⅱコリント3：6は言います、「**文字は人を殺しますが、その霊は人に命を与えるからです**」。わたしたちの語りかけ、祈り、預言全てにおいて霊が出てきて、他の人に供給を与えることができますように！霊を解放し、主の命が自由に流れ出ますように！

We are welcoming you to 短期訓練

短期訓練は、若者が訓練生活を体験し、訓練の負担を受け、訓練に参加したいという願いを持つことを助けるために設けています。参加する願いがあるすべての兄弟姉妹に対して開かれています。費用はかからず、短期訓練には定まった日程はないため、何日間でも参加することができます。参加を希望される方は、東京全時間訓練ホームページに掲載されている参加申込書と長老・責任者の推薦書を記入の上、各地の長老・責任者と交わりをした後、各地召会から全時間訓練へ郵送かメールで提出ください。